

春一番
楽しい行事が
必ずくと願おうよ



友部小 5 年
鶴田 ゆきな 幸那

支部だより ひがし

第 170 号

(令和 6 年)

発行日 2024 年 3 月 21 日

発行 笠間市社協東支部

編集 広報委員会

印刷 有限会社 テクノプラン



大量のお弁当作りに取り組む女性部の皆さん

11月26日、「おいしそー」!! 今回の献立は「グリーンピースご飯」、鶏肉と卵の甘酢煮などを中心に四品。普段の我が家とは比べものにならない量で、昼食(配達まで)に間に合うかどうか心配でしたが、そこは皆さん主婦の力。グループに分かれて手際よく時間内に出来上がりしました。配達した民生委員さんによると、皆さん百円を持って待っていてくれたそうで、喜んでもらって本当に良かったです。(宮前鴻巣 瀧本 育子)

「おいしそー」!!
「人暮らしの高齢者に女性部配食」

“女性部パワー全開”

猫背治しましょう!
女性部研修

12月8日、女性部員31名が参加し、地域福祉センターにて女性部研修が開催されました。12月に入り朝晩の冷え込みが増すにつれ、私達の体は自然に丸くなっているのではないのでしょうか。そこで今回は深井文宣先生を講師にお招きして、硬式テニスボールを使い、殿筋のコリをほぐす実践で、猫背の解消を促す事を教えて頂きました。参加者の皆さん最初は悲鳴を上げていましたが、あとの顔はスッキリ



講師の指導で
体のコリをほぐす参加者

としていました。ぜひ皆様も家庭内で続けて頂き、元気な体で女性部の活動を、仲間と共に頑張っていきたいと思いました。(南友部 深谷 照子)

女性部新年会

1月21日、雨が降る最悪の天候の中、32名の女性部員が参加し、地域福祉センターにて恒例の新年会が行われました。第一部は「ボッチャ」。くじ引きでチーム分けを行い、4人一組の8チームによる対戦です。4人はブロックもバラバラでしたが、そのおかげで交流ができてよかったと感じました。全員が「ほぼ初心者」ということでしたが、好プレーも出て応援に熱が入り、楽しいひとときが送れました。試合が終わると、生活必需品を目指したビンゴ大会となり、和気あいあいの中終了です。参加した皆様から「楽しかった!!」との声を頂き、大変うれしく思いました。ありがとうございます。(石崎女性部長)



ボッチャ大会に熱が入る参加者の皆さん

11月13日、サロンの五平では、笠間麺友会の皆様をお迎えし、そば打ちが行われました。目の前で「コネのばし・細切り・茹で」と、テキパキとさすがそば屋さんだ。また、ケンチン汁は女性運営員が担当し、今では珍しくなった「イモガラ」を使用した美味しい味付けケンチンに参加された方にふるまわれ、皆さん大満足のサロンでした。(斎藤 義範)



腕を振るう麺友会の皆さん

香り豊かな
新常陸秋そばを味わう



プロの音色に聴き入る参加者

柿橋団地では、10月に「サロン」が発足し、12月にはハーモニカ演奏会を企画し、9日に実施しました。奏者は高橋早都子さんと、高校生の時「国際ハーモニカチャンピオンシップス」の複音ハーモニカソロ部門史上最年少で優勝した名手です。当日の演奏は、ハンガリー舞曲第5番など14曲を披露。13本のハーモニカを曲によって3本、4本と使い分け、とても一人の演奏とはおもえない素晴らしい演奏でした。日頃ハーモニカとあまり縁のない参加者が、プロの奏でる音色を楽しむ一時間でした。(柿橋団地 桐原 元)

サロんで
ハーモニカ演奏

ワッホイ祭り

五平地区

1月13日、雪混じりの小雨の中、ワッホイ祭りが行われ参加しました。

「ワッホイ祭り」とは、昔から五平地区に伝わるお祭りで、家に飾ってあった「松飾り」や「しめ縄」を、竹やわらで作ったやぐらとともに、火をつけて焚き上げるお祭りです。篠竹にさした餅を、こ

の炎で焼いて食べると、一年間健康で過ごせると伝えられています。私もたくさん食べました。これから大切にしていきたい伝統行事です。

(6年 高久 芽愛)



やぐらに火をつける参加者

”神事” 節分祭を行う

2月3日は節分の日。原店一区では35名が参加して、「年とり・豆まき」が催されました。式典は原店公民館の隣に、山の神を祀る祠の前で行い、祀り事の行事である玉串奉奠や大太神楽伝太鼓披露等を行いました。

心しました。関係者の方々は大変でしょうが、地域の伝統行事を継承することの大切さを理解していただき、末永く続くことを願っています。

(鴻巣一区長 友部 一夫)



多くの参拝者で賑わう神社の境内

高房神社「初詣会」

夕方からの雨で出足が心配でしたが、初詣会が始まると、多くの方が参拝されまし。今年も地域の恒例行事を実施することができ、みなさんほっ、としたことでしょう。寒い中、準備に携わった当屋敷の方や、神社総代の方々の一生懸命なもてなし等、細かいところまでの気配りに感

生きが

立哨でささやかなエール

西飯田 丸山 晴義

凍てつく朝、足踏みしながら「横断中」とプリントされた旗を持って、向こうを見えています。遠くに一団の姿が現れました。来た!!。「おはようございます」と元気な声が返ってきます。これで帰りの足取りが軽くなります。

高齢者が若い人たちに接して「元気をもらっています」と言うのを聞きますが、私も

同じです。地域の財産である子供達との交流が、私の胸に灯をともしてくれているのだと思います。

今朝も「朝の挨拶」が交わされます。「いつてらっしゃい」と背中にもう一言届けます。春になると新入生の顔が加わります。未来への希望を伴って命の連鎖が営まれています。はるか前の世代の私は、

彼らにささやかなエールを送ります。ただそれだけの事を続けてきました。

ところで、先日怪我をして体の動きが一層悪くなりました。こんなヨタヨタ歩きでも許してもらえたら、もう少しやりたいと思っています。でも「爺ちゃん邪魔だよ」なんて思われていたりしないかと心配しているのです。



今日も子供たちの安全を見守る



参拝者の列が続く香取神社

香取神社「初詣会」

毎年恒例となっている、香取神社の境内で開催された初詣会。多くの人たちが参道を通り抜け、厳かな雰囲気を感じながら、神社参拝に訪れています。

寒い中、参拝者は境内で振舞われている、お茶や甘酒で体を温めつつ、新年の無事と平安を祈願していました。

(南友部会 滝本 秀明)



祠の前で式典を行う参加者

いました。また、社協東支部よりお祝いや南友部生産組合より転作大豆30kgを提供下さり、煎り豆にして豆まきに使用させて頂き感謝に堪えませんでした。終了後に蒸かした赤飯弁当と煎り大豆を各個人に配布して楽しいひとときを過ごしました。

(原店一区長 塩田 健次)

支部だより 会計 穴戸 正夫

今年度はコロナ禍4年目の年となりましたが、どうにか気を使いながらも計画に沿って実施できました。しかし、福祉バスが故障して利用できないため、福祉推進員研修は、北山の「ビオトープ天神の里」で自然を満喫した研修会となりましたが、ミニサロンは残念ながら中止となりました。各地区の行事については、朝の通学時の立哨、サロン等も各区で実施され、コロナ前の状況に戻りつつあった年度となりました。

編集あとがき

早いもので広報委員長に就任し間もなく一年になりました。広報委員の方々のご協力と地域の皆様の温かいご支援の賜物と感謝しております。広報紙の目的は、「地域の方々と地域の良さを発信し、地域の皆様に親しまれる紙面づくりにある」と考えています。そのためには、何といたっても皆様のご協力が欠かせません。これからも「親しまれる広報紙」を目指し取り組んでまいりますのでよろしく願います。(岩田 孝司)

- 【実施した行事等】
- ・4月 支部代議員会
 - ・4月 女性部総会
 - ・5月 対話と食卓会
 - ・6月 輪投げ大会
 - ・6月 子供会懇談会
 - ・10月 ふるさとまつりバザー、グラウンドゴルフ大会
 - ・11月 配食サービス会
 - ・11月 女性部新年会
 - ・12月 福祉推進員研修
 - ・立哨(朝の通学時)
 - ・青色パトロール見守り
- 【今後の行事予定】
- ・4月27日 支部代議員会
 - ・6月14日 輪投げ大会
 - ・6月23日 子供会懇談会